

2025年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年5月14日

上場会社名 雪印メグミルク株式会社 上場取引所 東・札
 コード番号 2270 URL <https://www.meg-snow.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐藤 雅俊
 問合せ先責任者 (役職名) 広報IR部長 (氏名) 左柄 正典 (TEL) 03-3226-2124
 定時株主総会開催予定日 2025年6月25日 配当支払開始予定日 2025年6月5日
 有価証券報告書提出予定日 2025年6月23日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト、機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期の連結業績(2024年4月1日~2025年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | |
|----------|---------|-----|--------|------|--------|------|-----------------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2025年3月期 | 615,819 | 1.7 | 19,125 | 3.6 | 20,262 | 1.9 | 13,904 | △28.4 |
| 2024年3月期 | 605,424 | 3.6 | 18,460 | 41.4 | 19,888 | 37.3 | 19,430 | 112.8 |

(注) 包括利益 2025年3月期 18,457百万円(△21.3%) 2024年3月期 23,459百万円(118.0%)

| | 1株当たり 当期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益 | 自己資本 当期純利益率 | 総資産 経常利益率 | 売上高 営業利益率 |
|----------|----------------|---------------------------|----------------|--------------|--------------|
| | 円 銭 | 円 銭 | % | % | % |
| 2025年3月期 | 205.93 | — | 5.8 | 4.7 | 3.1 |
| 2024年3月期 | 287.67 | — | 8.7 | 4.7 | 3.0 |

(参考) 持分法投資損益 2025年3月期 662百万円 2024年3月期 578百万円

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|----------|---------|---------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 2025年3月期 | 431,073 | 248,037 | 56.8 | 3,626.93 |
| 2024年3月期 | 431,222 | 235,300 | 53.8 | 3,436.02 |

(参考) 自己資本 2025年3月期 244,680百万円 2024年3月期 232,086百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

| | 営業活動による キャッシュ・フロー | 投資活動による キャッシュ・フロー | 財務活動による キャッシュ・フロー | 現金及び現金同等物 期末残高 |
|----------|----------------------|----------------------|----------------------|-------------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 |
| 2025年3月期 | 21,100 | △18,512 | △10,375 | 21,319 |
| 2024年3月期 | 30,465 | △6,308 | △15,645 | 28,988 |

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | | 配当金総額 (合計) | 配当性向 (連結) | 純資産 配当率 (連結) |
|--------------|--------|--------|--------|--------|--------|---------------|--------------|--------------------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 | | | |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 百万円 | % | % |
| 2024年3月期 | — | — | — | 80.00 | 80.00 | 5,414 | 27.8 | 2.4 |
| 2025年3月期 | — | — | — | 100.00 | 100.00 | 6,767 | 48.6 | 2.8 |
| 2026年3月期(予想) | — | — | — | 100.00 | 100.00 | | 21.2 | |

2025年3月期 期末配当金内訳 普通配当80円00銭 記念配当20円00銭

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日~2026年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|-----------|---------|-----|--------|-------|--------|-------|-----------------|-------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期(累計) | 321,000 | 3.0 | 9,500 | △19.6 | 10,200 | △20.0 | 13,000 | 42.3 | 200.87 |
| 通期 | 640,000 | 3.9 | 19,000 | △0.7 | 20,600 | 1.7 | 30,000 | 115.8 | 471.31 |

※ 注記事項

- (1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P. 14「3. 連結財務諸表及び主な注記(5) 連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

| | | | |
|----------|-------------|----------|-------------|
| 2025年3月期 | 70,751,855株 | 2024年3月期 | 70,751,855株 |
| 2025年3月期 | 3,289,559株 | 2024年3月期 | 3,206,771株 |
| 2025年3月期 | 67,519,628株 | 2024年3月期 | 67,544,932株 |

(参考) 個別業績の概要

1. 2025年3月期の個別業績(2024年4月1日~2025年3月31日)

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | |
|----------|----------------|-----|-----------------------|------|--------|------|--------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2025年3月期 | 327,426 | 3.7 | 12,774 | 6.7 | 14,134 | 2.4 | 9,741 | △44.8 |
| 2024年3月期 | 315,653 | 5.5 | 11,977 | 37.0 | 13,805 | 28.9 | 17,648 | 109.9 |
| | 1株当たり 当期純利益 | | 潜在株式調整後 1株当たり当期純利益 | | | | | |
| | 円 銭 | | 円 銭 | | | | | |
| 2025年3月期 | 144.27 | | — | | | | | |
| 2024年3月期 | 261.28 | | — | | | | | |

(2) 個別財政状態

| | 総資産 | | 純資産 | | 自己資本比率 | | 1株当たり純資産 | |
|----------|---------|--|---------|--|--------|----------|----------|--|
| | 百万円 | | 百万円 | | % | 円 銭 | | |
| 2025年3月期 | 350,112 | | 185,979 | | 53.1 | 2,756.79 | | |
| 2024年3月期 | 354,253 | | 180,545 | | 51.0 | 2,672.96 | | |

(参考) 自己資本 2025年3月期 185,979百万円 2024年3月期 180,545百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

当社は、2025年5月14日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式取得に係る事項について決議いたしました。これにより、2026年3月期の連結業績予想における「1株当たり当期純利益」については、当該自己株式取得の影響を考慮して記載しております。

業績予想については、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した見通しであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

(決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法)

決算補足説明資料は決算短信に添付しております。

当社は2025年5月14日(水)にアナリスト、機関投資家向けの説明会を開催する予定です。この説明会で使用する資料については、同日当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

| | |
|----------------------------------|----|
| 1. 経営成績等の概況 | 2 |
| (1) 当期の経営成績の概況 | 2 |
| (2) 当期の財政状態の概況 | 4 |
| (3) 今後の見通し | 5 |
| (4) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当 | 5 |
| 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 | 5 |
| 3. 連結財務諸表及び主な注記 | 6 |
| (1) 連結貸借対照表 | 6 |
| (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 | 8 |
| 連結損益計算書 | 8 |
| 連結包括利益計算書 | 9 |
| (3) 連結株主資本等変動計算書 | 10 |
| (4) 連結キャッシュ・フロー計算書 | 12 |
| (5) 連結財務諸表に関する注記事項 | 14 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 14 |
| (会計方針の変更) | 14 |
| (表示方法の変更) | 14 |
| (セグメント情報等) | 15 |
| (収益認識関係) | 17 |
| (1株当たり情報) | 18 |
| (重要な後発事象) | 18 |

(補足説明資料)

2024年度 通期 決算短信 補足説明資料

1. 経営成績等の概況

文中の将来に関する事項は、当連結会計年度の末日現在において判断したものであります。

(1) 当期の経営成績の概況

当期のわが国経済は、雇用・所得環境が改善する状況下で、各種政策の効果もあって、緩やかに回復しており、今後も続くことが期待されます。先行きについては、米国の通商政策の影響による景気の下振れリスクが高まっていることに加え、物価上昇の継続が個人消費に及ぼす影響なども、我が国の景気を下押しするリスクとなっています。また、金融資本市場の変動等の影響に一層注意する必要があります。

食品業界においては、外食需要がインバウンド需要の増加等も受けて、回復傾向にあります。一方で、世界的な原材料価格や物流コストの上昇により、厳しい経営環境が継続しています。また、賃上げ等による所得の伸びがみられるものの、食料品等身近な物価の上昇もあり、消費マインドの改善は足踏みの状況です。

このような環境下、当社グループは「新たな成長のタネづくり」、「基盤活用による物量の拡大」、「国内酪農生産基盤の強化・支援」に向けた取組みを事業戦略の3つの柱とする「雪印メグミルクグループ 中期経営計画2025」を2023年度よりスタートいたしました。

その2年目となる2024年度は、「雪印メグミルクグループ経営方針2024」におけるテーマを「MOVE」とし、(1)新たな成長のタネづくり、(2)基盤活用による物量の拡大、(3)国内酪農生産基盤の強化・支援、(4)基盤戦略の推進、(5)サステナビリティ課題への取組みを重要取組み事項と位置付け、積極的な取組みを進めております。

以上の結果、当連結会計年度の連結経営成績につきましては、売上高615,819百万円(前年同期比1.7%増)、営業利益19,125百万円(前年同期比3.6%増)、経常利益20,262百万円(前年同期比1.9%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は、13,904百万円(前年同期比28.4%減)となりました。

セグメントごとの当連結会計年度の業績は次のとおりです。なお、セグメントごとの売上高につきましては、外部顧客に対する金額を記載しております。

① 乳製品

当セグメントには、乳製品(チーズ、バター、粉乳等)、油脂、ニュートリション事業(機能性食品、粉ミルク等)等の製造・販売が含まれております。

売上高は263,324百万円(前年同期比1.6%増)、営業利益は10,405百万円(前年同期比5.2%増)となりました。

(売上高の状況)

バターは、プロモーション活動により市場を上回る需要を獲得し好調に推移しました。

油脂は、増量キャンペーンやブランドプロモーションの推進等により、前年を上回りました。

チーズは、主力の「さけるチーズ」や「6Pチーズ」で各種プロモーション活動を展開した他、発売70周年を迎えた「6Pチーズ」の新商品「6Pチーズ酪農大地の恵」の発売もあり、チーズ全体でも前年を上回りました。

機能性食品は、モール型ECサイトでのマーケティング活動等により堅調に推移しました。海外市場の機能性素材の販売が伸長したものの、粉ミルク等が減収となりました。その結果、ニュートリション事業全体では前年を下回りました。

(営業利益の状況)

各種プロモーション活動の推進等による売上高の増加により、前年を上回りました。

② 飲料・デザート類

当セグメントには、飲料（牛乳類、果汁飲料等）、ヨーグルト、デザートの製造・販売が含まれております。売上高は264,326百万円(前年同期比3.2%増)、営業利益は5,653百万円(前年同期比0.2%減)となりました。

(売上高の状況)

飲料は、機能性表示食品の「MBPドリンク」シリーズ、大容量タイプの「毎日骨太MBP」、「すっきりCa鉄」、中容量タイプの「雪印コーヒー500ml」、小容量タイプの「DoleLL200ml」等が好調に推移しました。その結果、飲料全体では前年を上回りました。

ヨーグルトは、「牧場の朝ヨーグルト」や「ナチュレ恵megumi」等のファミリーユース商品が好調に推移しました。「恵megumiガセリ菌SP株ヨーグルト」シリーズなどの機能付加商品のプロモーション活動の強化等により、ヨーグルト全体では前年を上回りました。

デザートは、主力の「CREAM SWEETS」シリーズや、「アジア茶房」シリーズ等が好調に推移し、前年を上回りました。

(営業利益の状況)

各種プロモーション活動を推進したものの、固定経費の負担増などにより、前年並みで推移しました。

③ 飼料・種苗

当セグメントには、牛用飼料、牧草・飼料作物種子、野菜種子の製造・販売、造園事業が含まれております。売上高は48,485百万円(前年同期比4.6%減)、営業利益は363百万円(前年同期比22.9%増)となりました。

(売上高の状況)

配合飼料の販売単価下落による減収が主な要因となり、当セグメント全体で前年を下回りました。

(営業利益の状況)

売上高は減少したものの、コストダウンの取組み等により前年並みとなりました。

④ その他

当セグメントには、共同配送センター事業、不動産賃貸事業等が含まれております。

売上高は39,683百万円(前年同期比1.0%増)、営業利益は2,676百万円(前年同期比0.9%増)となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

① 資産、負債及び純資産の状況

(単位：百万円)

| 区分 | 2024年 3月期末 | 2025年 3月期末 | 増減金額 | 主な増減理由 |
|-----|---------------|---------------|---------|--|
| 資産 | 431,222 | 431,073 | △149 | 現金及び預金△7,627 受取手形及び売掛金△6,555 棚卸資産+5,614 退職給付に係る資産+3,164 投資有価証券+3,043 ソフトウェア+2,538 |
| 負債 | 195,921 | 183,035 | △12,886 | 未払法人税等△6,852 借入金△2,666 支払手形及び買掛金△2,847 |
| 純資産 | 235,300 | 248,037 | 12,736 | 利益剰余金+8,468 退職給付に係る調整累計額+2,892 その他有価証券評価差額金+1,457 |

② キャッシュ・フローの状況

(単位：百万円)

| 区分 | 2024年 3月期 | 2025年 3月期 | 増減金額 | 主な増減理由 |
|----------------------|--------------|--------------|---------|--|
| 営業活動による キャッシュ・フロー | 30,465 | 21,100 | △9,365 | (減少要因) 法人税等の支払額の増加9,499 |
| 投資活動による キャッシュ・フロー | △6,308 | △18,512 | △12,203 | (減少要因) 投資有価証券の売却による収入の減少 11,586 敷金及び保証金の差入による支出の増加 1,304 |
| 財務活動による キャッシュ・フロー | △15,645 | △10,375 | 5,270 | (増加要因) 借入金の返済による支出の減少6,770 (減少要因) 配当金の支払額の増加1,342 |
| 現金及び現金同等物の 期末残高 | 28,988 | 21,319 | △7,668 | — |

当社グループのキャッシュ・フロー関連指標の推移は下記のとおりであります。

| 決算年月 | 2023年3月期 | 2024年3月期 | 2025年3月期 |
|----------------------|----------|----------|----------|
| 自己資本比率(%) | 51.9 | 53.8 | 56.8 |
| 時価ベースの自己資本比率(%) | 29.0 | 42.7 | 40.1 |
| キャッシュ・フロー対有利子負債比率(年) | 2.6 | 1.9 | 2.6 |
| インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍) | 77.4 | 82.6 | 57.1 |

※自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利息の支払額

- (注) 1. 各指標はいずれも連結ベースの財務数値により計算しております。
2. 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。
3. キャッシュ・フローは連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている負債を対象としております。

(3) 今後の見通し

今後のわが国経済の見通しにつきましては、米国の通商政策による世界経済の不確実性の高まりや、金融資本市場の変動等が国内に及ぼす影響に十分注意する必要があります。

食品業界においては、外食需要におけるインバウンド効果や、健康志向の高まりによる高付加価値商品の開発等で堅調な市場拡大が期待される一方で、原材料価格や輸送コスト等の上昇といった厳しい経営環境が継続することが想定されます。

酪農乳業界においては、生乳生産量の減少が見込まれ、夏季の需要期においては飲用牛乳の安定供給に向けた計画的な対応がますます重要となります。脱脂粉乳・バターの需要アンバランスの改善取組みにより、脱脂粉乳の在庫量は減少基調で推移していますが、対策を講じない場合は再び在庫が積み増すことが見込まれています。

このような状況において、当社グループは新たな経営計画として「Next Design 2030」を策定いたしました。

「Next Design 2030」では「雪印メグミルクアセットの大変革」をテーマに掲げ、事業戦略の4つの柱として「成長の果実の育成と収穫」「乳の産業価値を高める構造の変革」「リジェネラティブな酪農の実現」「社会とのつながりの進化」掲げ、取り組んでまいります。

以上により、2026年3月期の連結業績見通しは、売上高640,000百万円(前年同期比3.9%増)、営業利益19,000百万円(前年同期比0.7%減)、経常利益20,600百万円(前年同期比1.7%増)、親会社株主に帰属する当期純利益30,000百万円(前年同期比115.8%増)としております。

また、セグメントごとの通期売上見通しは、乳製品277,000百万円(前年同期比5.2%増)、飲料・デザート類275,000百万円(前年同期比4.0%増)、飼料・種苗48,500百万円(前年同期比0.0%増)、その他39,500百万円(前年同期比0.5%減)としております。

(4) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、利益創出による財務の健全性の維持、キャッシュを創出する基盤インフラおよび成長への投資による資本効率の向上、ならびに株主への利益還元の充実を図っていくことを利益配分の基本方針としております。

この方針に基づき、当期の配当につきましては、1株あたりの普通配当80円に加えて、当社は2025年5月に100周年を迎えることから、株主の皆様の日頃のご支援に感謝の意を表すため1株あたり20円の記念配当を実施し、合計で1株あたり100円といたしました。

なお、当期の剰余金配当の支払開始日は2025年6月5日としております。

本日公表いたしました「Next Design 2030」にありますとおり、これまでに積み上げてきた株主資本を活用し企業価値を向上させるステージに移行していると考えております。

営業キャッシュ・フロー、BSマネジメントおよび外部格付A格を維持できる範囲内での有利子負債の活用により、成長投資を実施したうえで株主還元も強化していきます。資本構成はネットD/Eレシオ0.5を目安として投資の状況に合わせ段階的に最適化していきます。

株主還元方針は、これまでの資産売却益を除く連結配当性向40%以上に加え、新たに配当下限100円を設定し、安定的な配当の継続に努めてまいります。

また、株価や資本構成の状況と成長投資の資金需要を考慮しつつ、資本効率向上に向けて機動的な自己株式の取得・消却を実施します。

この方針に基づき2026年3月期は、1株あたり100円の配当予想、200億円の自己株取得枠を設定しました。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、IFRSの適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2024年3月31日) | 当連結会計年度 (2025年3月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 29,001 | 21,374 |
| 受取手形及び売掛金 | 87,998 | 81,443 |
| 契約資産 | 1 | 21 |
| 商品及び製品 | 40,619 | 43,827 |
| 仕掛品 | 1,047 | 1,168 |
| 原材料及び貯蔵品 | 17,412 | 19,696 |
| 未収入金 | 3,851 | 3,453 |
| その他 | 2,193 | 3,080 |
| 貸倒引当金 | △356 | △358 |
| 流動資産合計 | 181,767 | 173,706 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物 | 128,016 | 130,212 |
| 減価償却累計額 | △65,060 | △67,648 |
| 減損損失累計額 | △2,214 | △2,256 |
| 建物及び構築物（純額） | 60,741 | 60,307 |
| 機械装置及び運搬具 | 221,206 | 218,879 |
| 減価償却累計額 | △160,496 | △162,299 |
| 減損損失累計額 | △4,047 | △3,656 |
| 機械装置及び運搬具（純額） | 56,663 | 52,923 |
| 工具、器具及び備品 | 20,893 | 21,246 |
| 減価償却累計額 | △16,359 | △16,650 |
| 減損損失累計額 | △697 | △692 |
| 工具、器具及び備品（純額） | 3,835 | 3,903 |
| 土地 | 48,770 | 47,227 |
| リース資産 | 8,549 | 9,012 |
| 減価償却累計額 | △5,176 | △5,927 |
| 減損損失累計額 | △241 | △450 |
| リース資産（純額） | 3,132 | 2,635 |
| 建設仮勘定 | 4,397 | 8,834 |
| 有形固定資産合計 | 177,541 | 175,831 |
| 無形固定資産 | | |
| リース資産 | 46 | 16 |
| ソフトウェア | 3,462 | 6,001 |
| 施設利用権 | 431 | 368 |
| のれん | 441 | 328 |
| その他 | 117 | 93 |
| 無形固定資産合計 | 4,499 | 6,807 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 53,326 | 56,370 |
| 長期前払費用 | 374 | 654 |
| 退職給付に係る資産 | 6,922 | 10,086 |
| 繰延税金資産 | 2,873 | 2,843 |
| その他 | 4,084 | 4,936 |
| 貸倒引当金 | △166 | △164 |
| 投資その他の資産合計 | 67,414 | 74,726 |
| 固定資産合計 | 249,454 | 257,366 |
| 資産合計 | 431,222 | 431,073 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2024年3月31日) | 当連結会計年度 (2025年3月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 63,070 | 60,222 |
| 電子記録債務 | 4,188 | 4,621 |
| 短期借入金 | 7,081 | 7,385 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 3,124 | 9,559 |
| リース債務 | 800 | 665 |
| 未払金 | 7,283 | 8,020 |
| 未払法人税等 | 8,633 | 1,780 |
| 未払費用 | 4,408 | 3,937 |
| 契約負債 | 125 | 232 |
| 預り金 | 680 | 791 |
| 賞与引当金 | 5,933 | 5,583 |
| その他 | 17,142 | 16,462 |
| 流動負債合計 | 122,474 | 119,263 |
| 固定負債 | | |
| 社債 | 15,000 | 15,030 |
| 長期借入金 | 29,054 | 19,650 |
| 長期預り金 | 4,801 | 4,764 |
| リース債務 | 3,812 | 3,568 |
| 繰延税金負債 | 7,189 | 8,314 |
| 再評価に係る繰延税金負債 | 3,815 | 3,938 |
| 役員退職慰労引当金 | 6 | 6 |
| 退職給付に係る負債 | 8,480 | 7,138 |
| 資産除去債務 | 1,222 | 1,287 |
| その他 | 64 | 74 |
| 固定負債合計 | 73,447 | 63,772 |
| 負債合計 | 195,921 | 183,035 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 20,000 | 20,000 |
| 資本剰余金 | 17,027 | 17,029 |
| 利益剰余金 | 167,278 | 175,746 |
| 自己株式 | △5,322 | △5,553 |
| 株主資本合計 | 198,983 | 207,222 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 21,958 | 23,415 |
| 繰延ヘッジ損益 | 40 | 22 |
| 土地再評価差額金 | 8,571 | 8,448 |
| 為替換算調整勘定 | 1,033 | 1,180 |
| 退職給付に係る調整累計額 | 1,499 | 4,391 |
| その他の包括利益累計額合計 | 33,102 | 37,458 |
| 非支配株主持分 | 3,214 | 3,356 |
| 純資産合計 | 235,300 | 248,037 |
| 負債純資産合計 | 431,222 | 431,073 |

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日) |
|-----------------|--|--|
| 売上高 | 605,424 | 615,819 |
| 売上原価 | 507,142 | 514,319 |
| 売上総利益 | 98,282 | 101,500 |
| 販売費及び一般管理費 | | |
| 販売費 | 58,984 | 60,018 |
| 一般管理費 | 20,836 | 22,355 |
| 販売費及び一般管理費合計 | 79,821 | 82,374 |
| 営業利益 | 18,460 | 19,125 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 33 | 69 |
| 受取配当金 | 1,153 | 952 |
| 持分法による投資利益 | 578 | 662 |
| その他 | 1,176 | 1,010 |
| 営業外収益合計 | 2,942 | 2,694 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 370 | 363 |
| 寄付金 | 576 | 579 |
| その他 | 568 | 614 |
| 営業外費用合計 | 1,515 | 1,557 |
| 経常利益 | 19,888 | 20,262 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 37 | 1,213 |
| 投資有価証券売却益 | 11,535 | 329 |
| その他 | 2 | 180 |
| 特別利益合計 | 11,575 | 1,723 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産売却損 | 12 | 7 |
| 固定資産除却損 | 1,468 | 1,842 |
| 減損損失 | 2,018 | 1,319 |
| その他 | 80 | 300 |
| 特別損失合計 | 3,579 | 3,469 |
| 税金等調整前当期純利益 | 27,884 | 18,516 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 9,755 | 5,699 |
| 法人税等調整額 | △1,455 | △1,260 |
| 法人税等合計 | 8,299 | 4,439 |
| 当期純利益 | 19,585 | 14,077 |
| 非支配株主に帰属する当期純利益 | 154 | 173 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | 19,430 | 13,904 |

連結包括利益計算書

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日) |
|------------------|--|--|
| 当期純利益 | 19,585 | 14,077 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 2,039 | 1,417 |
| 繰延ヘッジ損益 | 17 | △18 |
| 土地再評価差額金 | - | △123 |
| 為替換算調整勘定 | 390 | 184 |
| 退職給付に係る調整額 | 1,377 | 2,857 |
| 持分法適用会社に対する持分相当額 | 50 | 61 |
| その他の包括利益合計 | 3,874 | 4,379 |
| 包括利益 | 23,459 | 18,457 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る包括利益 | 23,262 | 18,259 |
| 非支配株主に係る包括利益 | 196 | 197 |

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：百万円)

| | 株主資本 | | | | | その他の包括利益累計額 | |
|-------------------------------|--------|--------|---------|--------|---------|----------------------|-------------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | 株主資本合計 | その他 有価証券 評価差額金 | 繰延ヘッジ 損益 |
| 当期首残高 | 20,000 | 17,027 | 151,908 | △5,327 | 183,609 | 19,924 | 23 |
| 当期変動額 | | | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | △4,061 | | △4,061 | | |
| 親会社株主に帰属する 当期純利益 | | | 19,430 | | 19,430 | | |
| 自己株式の取得 | | | | △6 | △6 | | |
| 自己株式の処分 | | | | 12 | 12 | | |
| 非支配株主との取引 に係る親会社の持分 変動 | | | | | - | | |
| 持分法適用会社の増加 に伴う利益剰余金 減少高 | | | | | - | | |
| 株主資本以外の項目 の当期変動額（純 額） | | | | | | 2,034 | 17 |
| 当期変動額合計 | - | - | 15,369 | 5 | 15,374 | 2,034 | 17 |
| 当期末残高 | 20,000 | 17,027 | 167,278 | △5,322 | 198,983 | 21,958 | 40 |

| | その他の包括利益累計額 | | | | 非支配株主 持分 | 純資産合計 |
|-------------------------------|--------------|--------------|------------------|-----------------------|-------------|---------|
| | 土地再評価 差額金 | 為替換算 調整勘定 | 退職給付に係る 調整累計額 | その他の 包括利益 累計額合計 | | |
| 当期首残高 | 8,571 | 675 | 76 | 29,270 | 3,020 | 215,899 |
| 当期変動額 | | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | | | | △4,061 |
| 親会社株主に帰属する 当期純利益 | | | | | | 19,430 |
| 自己株式の取得 | | | | | | △6 |
| 自己株式の処分 | | | | | | 12 |
| 非支配株主との取引 に係る親会社の持分 変動 | | | | | | - |
| 持分法適用会社の増加 に伴う利益剰余金 減少高 | | | | | | - |
| 株主資本以外の項目 の当期変動額（純 額） | - | 357 | 1,422 | 3,831 | 194 | 4,026 |
| 当期変動額合計 | - | 357 | 1,422 | 3,831 | 194 | 19,400 |
| 当期末残高 | 8,571 | 1,033 | 1,499 | 33,102 | 3,214 | 235,300 |

当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：百万円)

| | 株主資本 | | | | | その他の包括利益累計額 | |
|-------------------------------|--------|--------|---------|--------|---------|----------------------|-------------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | 株主資本合計 | その他 有価証券 評価差額金 | 繰延ヘッジ 損益 |
| 当期首残高 | 20,000 | 17,027 | 167,278 | △5,322 | 198,983 | 21,958 | 40 |
| 当期変動額 | | | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | △5,414 | | △5,414 | | |
| 親会社株主に帰属する 当期純利益 | | | 13,904 | | 13,904 | | |
| 自己株式の取得 | | | | △293 | △293 | | |
| 自己株式の処分 | | | | 62 | 62 | | |
| 非支配株主との取引 に係る親会社の持分 変動 | | 1 | | | 1 | | |
| 持分法適用会社の増 加に伴う利益剰余金 減少高 | | | △20 | | △20 | | |
| 株主資本以外の項目 の当期変動額(純 額) | | | | | | 1,457 | △18 |
| 当期変動額合計 | - | 1 | 8,468 | △231 | 8,238 | 1,457 | △18 |
| 当期末残高 | 20,000 | 17,029 | 175,746 | △5,553 | 207,222 | 23,415 | 22 |

| | その他の包括利益累計額 | | | | 非支配株主 持分 | 純資産合計 |
|-------------------------------|--------------|--------------|------------------|-----------------------|-------------|---------|
| | 土地再評価 差額金 | 為替換算 調整勘定 | 退職給付に係る 調整累計額 | その他の 包括利益 累計額合計 | | |
| 当期首残高 | 8,571 | 1,033 | 1,499 | 33,102 | 3,214 | 235,300 |
| 当期変動額 | | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | | | | △5,414 |
| 親会社株主に帰属する 当期純利益 | | | | | | 13,904 |
| 自己株式の取得 | | | | | | △293 |
| 自己株式の処分 | | | | | | 62 |
| 非支配株主との取引 に係る親会社の持分 変動 | | | | | | 1 |
| 持分法適用会社の増 加に伴う利益剰余金 減少高 | | | | | | △20 |
| 株主資本以外の項目 の当期変動額(純 額) | △123 | 147 | 2,892 | 4,355 | 142 | 4,497 |
| 当期変動額合計 | △123 | 147 | 2,892 | 4,355 | 142 | 12,736 |
| 当期末残高 | 8,448 | 1,180 | 4,391 | 37,458 | 3,356 | 248,037 |

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日) |
|--------------------------|--|--|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前当期純利益 | 27,884 | 18,516 |
| 減価償却費 | 17,590 | 17,292 |
| 減損損失 | 2,018 | 1,319 |
| 持分法による投資損益 (△は益) | △578 | △662 |
| のれん償却額 | 113 | 135 |
| 貸倒引当金の増減額 (△は減少) | 15 | △4 |
| 賞与引当金の増減額 (△は減少) | 1,037 | △350 |
| 退職給付に係る資産の増減額 (△は増加) | △400 | △272 |
| 退職給付に係る負債の増減額 (△は減少) | 38 | △65 |
| 固定資産除売却損益 (△は益) | 1,442 | 636 |
| 投資有価証券売却損益 (△は益) | △11,533 | △326 |
| 受取利息及び受取配当金 | △1,187 | △1,022 |
| 支払利息 | 370 | 363 |
| 未収入金の増減額 (△は増加) | 288 | 397 |
| 売上債権の増減額 (△は増加) | △7,584 | 7,303 |
| 棚卸資産の増減額 (△は増加) | △1,085 | △4,929 |
| 仕入債務の増減額 (△は減少) | 2,871 | △3,292 |
| その他 | 1,212 | △2,380 |
| 小計 | 32,513 | 32,657 |
| 利息及び配当金の受取額 | 1,369 | 1,360 |
| 利息の支払額 | △369 | △369 |
| 法人税等の支払額 | △3,048 | △12,547 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 30,465 | 21,100 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 定期預金の預入による支出 | - | △9 |
| 定期預金の払戻による収入 | - | 42 |
| 貸付けによる支出 | △73 | △17 |
| 貸付金の回収による収入 | 72 | 29 |
| 有形及び無形固定資産の取得による支出 | △18,584 | △20,933 |
| 有形及び無形固定資産の売却による収入 | 43 | 3,163 |
| 投資有価証券の取得による支出 | △359 | △687 |
| 投資有価証券の売却による収入 | 12,438 | 852 |
| 敷金及び保証金の差入による支出 | △22 | △1,327 |
| 連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入 | - | 244 |
| その他 | 176 | 130 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △6,308 | △18,512 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日) |
|----------------------------|--|--|
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額 (△は減少) | △3,119 | △746 |
| 長期借入金の返済による支出 | △7,629 | △3,231 |
| 社債の償還による支出 | - | △4 |
| 自己株式の取得による支出 | △6 | △268 |
| 配当金の支払額 | △4,056 | △5,399 |
| 非支配株主への配当金の支払額 | △2 | △2 |
| 連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出 | - | △12 |
| その他 | △830 | △709 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △15,645 | △10,375 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | 137 | 118 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | 8,649 | △7,668 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 20,338 | 28,988 |
| 現金及び現金同等物の期末残高 | 28,988 | 21,319 |

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号2022年10月28日)、「包括利益の表示に関する会計基準」(企業会計基準第25号2022年10月28日)及び、「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号2022年10月28日)を第1四半期連結会計期間の期首から適用しています。これによる、当連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(グローバル・ミニマム課税制度に係る法人税等の会計処理及び開示に関する取扱いの適用)

「グローバル・ミニマム課税制度に係る法人税等の会計処理及び開示に関する取扱い」(実務対応報告第46号2024年3月22日)を第1四半期連結会計期間の期首から適用しています。これによる、当連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(表示方法の変更)

(連結損益計算書関係)

前連結会計年度において、独立掲記しておりました「営業外費用」の「脱脂粉乳在庫調整対策費用」は、金額的重要性が乏しくなったため、当連結会計年度より「その他」に含めて表示しております。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結損益計算書において、「営業外費用」に表示していた「脱脂粉乳在庫調整対策費用」41百万円、「その他」526百万円は、「その他」568百万円として組み替えております。

(連結キャッシュ・フロー計算書関係)

前連結会計年度において、「投資活動によるキャッシュ・フロー」の「その他」に含めて表示しておりました「敷金及び保証金の差入による支出」は、金額的重要性が増したため、当連結会計年度より「投資活動によるキャッシュ・フロー」に独立掲記しております。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結キャッシュ・フロー計算書において、「投資活動によるキャッシュ・フロー」に表示していた「その他」153百万円は、「敷金及び保証金の差入による支出」△22百万円、「その他」176百万円として組み替えております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定および業績を評価するために、定期的に検討を行なう対象となっているものであります。

当社グループは、主たる事業として、乳(ミルク)等を使用した製品の製造・販売および牛用飼料、牧草・飼料作物種子等の製造・販売を行なっており、チーズ・バター等の「乳製品」および牛乳・ヨーグルト等の「飲料・デザート類」については主に当社が、「飼料・種苗」については主に雪印種苗㈱が行なっております。

したがって、当社グループは、製品別のセグメントから構成されており、「乳製品」、「飲料・デザート類」および「飼料・種苗」の3つを報告セグメントとしております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計方針に準拠した方法であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報及び収益の分解情報
前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：百万円)

| | 報告セグメント(注) 1 | | | | その他 (注) 2 | 合計 | 調整額 (注) 3 | 連結 財務諸表 計上額 (注) 4 |
|---------------------------------|--------------|--------------|--------|---------|--------------|---------|--------------|----------------------------|
| | 乳製品 | 飲料・ デザート類 | 飼料・種苗 | 計 | | | | |
| 売上高 | | | | | | | | |
| 顧客との契約から生 じる収益 | 259,228 | 256,064 | 50,831 | 566,124 | 38,947 | 605,072 | — | 605,072 |
| その他の収益 | — | — | — | — | 352 | 352 | — | 352 |
| 外部顧客への売上高 | 259,228 | 256,064 | 50,831 | 566,124 | 39,300 | 605,424 | — | 605,424 |
| セグメント間の内部 売上高又は振替高 | 14,058 | 89 | 1,303 | 15,451 | 12,878 | 28,330 | △28,330 | — |
| 計 | 273,286 | 256,154 | 52,134 | 581,576 | 52,179 | 633,755 | △28,330 | 605,424 |
| セグメント利益 | 9,890 | 5,662 | 296 | 15,849 | 2,654 | 18,503 | △42 | 18,460 |
| セグメント資産 | 218,802 | 148,845 | 32,832 | 400,480 | 37,441 | 437,922 | △6,700 | 431,222 |
| その他の項目 | | | | | | | | |
| 減価償却費(注) 5 | 9,341 | 6,520 | 688 | 16,549 | 1,186 | 17,735 | △145 | 17,590 |
| のれんの償却額 | 113 | — | — | 113 | — | 113 | — | 113 |
| 減損損失 | 1,288 | — | 322 | 1,611 | — | 1,611 | 407 | 2,018 |
| 有形固定資産及び無 形固定資産の増加額 (注) 6 | 11,729 | 5,982 | 857 | 18,569 | 1,073 | 19,643 | △93 | 19,549 |

当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：百万円)

| | 報告セグメント(注)1 | | | | その他 (注)2 | 合計 | 調整額 (注)3 | 連結 財務諸表 計上額 (注)4 |
|--------------------------------|-------------|--------------|--------|---------|-------------|---------|-------------|---------------------------|
| | 乳製品 | 飲料・ デザート類 | 飼料・種苗 | 計 | | | | |
| 売上高 | | | | | | | | |
| 顧客との契約から生 じる収益 | 263,324 | 264,326 | 48,485 | 576,135 | 39,331 | 615,467 | — | 615,467 |
| その他の収益 | — | — | — | — | 352 | 352 | — | 352 |
| 外部顧客への売上高 | 263,324 | 264,326 | 48,485 | 576,135 | 39,683 | 615,819 | — | 615,819 |
| セグメント間の内部 売上高又は振替高 | 14,261 | 83 | 1,178 | 15,523 | 13,528 | 29,052 | △29,052 | — |
| 計 | 277,586 | 264,409 | 49,663 | 591,659 | 53,212 | 644,872 | △29,052 | 615,819 |
| セグメント利益 | 10,405 | 5,653 | 363 | 16,422 | 2,676 | 19,099 | 25 | 19,125 |
| セグメント資産 | 231,874 | 147,345 | 33,470 | 412,690 | 39,577 | 452,267 | △21,194 | 431,073 |
| その他の項目 | | | | | | | | |
| 減価償却費(注)5 | 9,267 | 6,221 | 674 | 16,163 | 1,264 | 17,428 | △132 | 17,295 |
| のれんの償却額 | 135 | — | — | 135 | — | 135 | — | 135 |
| 減損損失 | 1,039 | — | 37 | 1,076 | 3 | 1,079 | 239 | 1,319 |
| 有形固定資産及び無 形固定資産の増加額 (注)6 | 14,228 | 5,496 | 951 | 20,676 | 871 | 21,547 | △494 | 21,052 |

- (注) 1. 報告セグメントの売上高は、主に「商品または製品の販売に係る収益」によるものです。
 2. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、共同配送センター事業および不動産賃貸事業等が含まれております。売上高は、主に「配送サービスに係る収益」によるものです。
 3. 調整額の内容は以下のとおりであります。

売上高

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 | 当連結会計年度 |
|------------|---------|---------|
| セグメント間取引消去 | △28,330 | △29,052 |
| 合計 | △28,330 | △29,052 |

セグメント利益

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 | 当連結会計年度 |
|------------|---------|---------|
| セグメント間取引消去 | △42 | 25 |
| 合計 | △42 | 25 |

セグメント資産

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 | 当連結会計年度 |
|---------------|---------|---------|
| セグメント間債権債務消去等 | △23,872 | △25,260 |
| 全社資産※ | 17,172 | 4,065 |
| 合計 | △6,700 | △21,194 |

※ 全社資産は、主に当社の余資運用資金および遊休資産であります。

4. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
5. 減価償却費には、長期前払費用の償却額が含まれております。
6. 有形固定資産及び無形固定資産の増加額には、長期前払費用の増加額が含まれております。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報は、「(5)連結財務諸表に関する注記事項(セグメント情報等)」に記載のとおりであります。

(1株当たり情報)

| 項目 | 前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日) |
|-------------------------|---|---|
| 1株当たり純資産額 | 3,436.02円 | 3,626.93円 |
| 1株当たり当期純利益金額 | 287.67円 | 205.93円 |
| 潜在株式調整後1株当たり 当期純利益金額 | 潜在株式調整後1株当たり当期 純利益金額については、潜在株 式が存在しないため記載して おりません。 | 潜在株式調整後1株当たり当期 純利益金額については、潜在株 式が存在しないため記載して おりません。 |

(注) 1. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

| 項目 | 前連結会計年度 (2024年3月31日) | 当連結会計年度 (2025年3月31日) |
|---|-------------------------|-------------------------|
| 純資産の部の合計額 (百万円) | 235,300 | 248,037 |
| 純資産の部の合計額から控除する金額 (百万円) | 3,214 | 3,356 |
| (うち非支配株主持分) (百万円) | (3,214) | (3,356) |
| 普通株式に係る当連結会計年度末の純資産額 (百万円) | 232,086 | 244,680 |
| 1株当たり純資産額の算定に用いられた当連 結会計年度末の普通株式の数 (株) | 67,545,084 | 67,462,296 |

2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

| 項目 | 前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日) |
|------------------------------------|--|--|
| 親会社株主に帰属する当期純利益金額 (百万円) | 19,430 | 13,904 |
| 普通株主に帰属しない金額 (百万円) | — | — |
| 普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益金額 (百万円) | 19,430 | 13,904 |
| 期中平均株式数 (株) | 67,544,932 | 67,519,628 |

3. 業績連動型株式報酬制度に係る信託が保有する当社株式を、1株当たり純資産額の算定上、期末発行済株式総数から控除する自己株式数に含めております。また、1株当たり当期純利益金額の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式数に含めております。なお、信託が保有する期末自己株式数は前連結会計年度137千株、当連結会計年度216千株であり、期中平均自己株式数は前連結会計年度139千株、当連結会計年度161千株であります。

(重要な後発事象)

(自己株式の取得)

当社は、2025年5月14日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、下記のとおり自己株式取得に係る事項について決議いたしました。

1. 自己株式の取得を行う理由

当社は本日公表いたしました2030年度までの経営計画「Next Design 2030」の資本政策に基づき、株価や資本構成の状況と成長投資の資金需要などを総合的に勘案し、資本効率の向上を目的として自己株式の取得を実施することといたしました。

2. 取得に係る事項の内容

| | |
|----------------|--|
| (1) 取得対象株式の種類 | 当社普通株式 |
| (2) 取得し得る株式の総数 | 10,000,000 株 (上限) (下記発行済株式総数 (自己株式除く) に対する割合14.8%) |
| (3) 株式の取得価格の総額 | 200億円 (上限) |
| (4) 取得期間 | 2025年5月15日から2026年3月13日まで |
| (5) 取得方法 | ① 自己株式立会外買付取引 (ToSTNet-3) による市場買付け ② 東京証券取引所における市場買付け |
| (6) その他 | 本件により取得した自己株式の相当数については、会社法第178条の規定に基づく取締役会決議により消却する予定です。 |

(ご参考)

2025年4月30日時点の自己株式の保有状況

発行済株式総数 (自己株式を除く) 67,679,039 株

自己株式数 3,072,816 株

※ 自己株式には、役員報酬信託口が所有する当社株式を含めていません。

(重要な設備投資)

当社は、2025年5月14日開催の取締役会において、下記のとおり、現有工場への設備投資について決議いたしました。

1. 設備投資の目的

当社は、今期より始まる新経営計画である「Next Design 2030」において、新たな発想を基に生産体制を進化させ、乳の価値と需給構造の転換を目指しています。

この計画の第一弾として、なかしべつ工場での新たなチーズの増産と、チーズ製造時に発生するホエイのパウダー化のための設備更新を決定いたしました。また、阿見工場では、北海道産チーズを原料とした新たなチーズの増産に向けた設備投資も行います。

本投資によって、国内生乳需給上のFAT・SNFのアンバランス課題の解消に貢献し、「食の持続性の実現」と事業成長による「企業価値の向上」の両立を図ります。

※FAT (脂肪分: バターなど)、SNF (無脂乳固形分: 脱脂粉乳やチーズなど)

2. 設備投資の内容

【なかしべつ工場】

| | |
|-------------|------------------------------------|
| (1)所在地 | 北海道標津郡中標津町丸山2-9 ※ 現有 なかしべつ工場敷地内 |
| (2)資産の概要 | チーズ製造設備・粉乳設備・排水処理設備・事務厚生設備等 |
| (3)投資額 | 約460億円(予定) |
| (4)最大生乳処理能力 | 約300,000t/年 |
| (5)着工予定 | 2026年5月 |
| (6)稼働開始予定 | 2028年度上期より順次 |

【阿見工場】

| | |
|-----------|--------------------------------|
| (1)所在地 | 茨城県稲敷郡阿見町星の里22 ※ 現有 阿見工場敷地内 |
| (2)資産の概要 | チーズ製造設備等 |
| (3)投資額 | 約15億円(予定) |
| (4)チーズ増産量 | 約1,000t/年 |
| (5)着工予定 | 2027年4月 |
| (6)稼働開始予定 | 2028年度上期 |

3. 今後の見通し

当該投資計画の決定による2026年3月期の連結業績に与える影響は軽微であります。